

## Press Release

2026 年 10 月 26 日

リネットジャパングループ株式会社  
(東京証券取引所/証券コード 3556)

# ネットオフが挑む「脱・低工賃」。障がい者工賃"全国平均の 2 倍以上"を実現する「リユース×福祉」モデル、名古屋・鳴海に誕生

～ネットオフが就労継続支援 B 型事業所を開設。  
月額 5～6 万円の工賃を実現する、事業一体型の新モデル～



リネットジャパングループ株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：黒田武志）の子会社で宅配買取・リユース品ネット販売を行うネットオフ株式会社（本社：愛知県大府市、代表取締役社長：星野勝之）は、就労継続支援 B 型事業所「スマイルらぼ鳴海」（名古屋市緑区）を 2026 年 10 月 1 日に開設したことをお知らせいたします。

スマイルらぼ鳴海は、精神・知的障がいをお持ちの方が、リユース品ネット販売に関わるさまざまな業務に取り組める就労継続支援 B 型事業所です。利用者一人ひとりが自分らしく働きながら、スキルや経験を積み、所得向上や社会参加につなげられる環境を提供してまいります。同施設は、ネットオフとしては 2025 年 12 月に開設した「スマイルらぼ大府柊山」に続く 2 拠点目、リネットジャパングループ全体としては 3 拠点目となる就労継続支援 B 型事業所です。

### ■「スマイルらぼ鳴海」について

スマイルらぼ鳴海では、ネットオフの宅配買取で集めたフィギュアやキャラクターグッズ、ホビー用品などのリユース品を活用し、ネット販売に関わるさまざまな業務を生産活

動として行います。利用者（精神・知的障がいをお持ちの方）は、商品の選別やクリーニング、リペア、検品、オークション出品、梱包・発送業務といった工程に携わり、実際に販売される商品を取り扱います。単一の作業をこなすだけでなく、「一つの商品に新たな価値を与え、次の利用者へつなぐプロセス」を実感できます。

また、フィギュアやキャラクターグッズなど、利用者に興味や関心を持っていただきやすい商品を扱うことで、働くことへのモチベーション向上や継続的な通所にもつなげていきます。ネット販売の現場に近い実践的な業務を経験することで、利用者が達成感や自信を育みながら社会とのつながりを実感できる環境づくりを目指しています。

そして安心して通所できる体制整備のため、利用者向けの送迎サービスや食事提供を行うほか、近隣のグループホームや医療機関、相談支援事業所など地域の支援機関とも連携して利用者一人ひとりの状況に応じた支援を行います。



リユース事業で培ったネット販売のノウハウをわかりやすくマニュアル化し、作業に取り組みやすい環境を構築

## ■利用者の所得向上を実現する独自モデル

スマイルらばは一般的な福祉事業所とは異なり、ネットオフのリユース事業と一体となって運営される点が大きな特徴です。宅配買取で全国から集めた商品を継続的に供給できるため、生産活動に必要な仕事量を安定的に確保できます。また長年培ってきたネット販売のノウハウ・販路を活用し、生産活動の成果を売上へ結びつけやすい仕組みを構築したことで、利用者へ還元する工賃の向上を実現しています。

一般的な就労継続支援 B 型の業務における平均月額工賃は約 2 万 4,000 円（※）ですが、当グループ運営拠点の利用者平均工賃は「月額 5 万円～6 万円」となっています。

ネットオフは就労機会を提供するだけでなく、「働いた成果が適切に還元されること」が利用者の自立支援において重要であると考えています。事業活動と福祉支援を結びつけることで、持続可能な形で利用者の所得向上を実現してまいります。

※…出典：厚生労働省「令和 6 年度工賃（賃金）の実績について」



ネットオフ宅配買取で集まる商品を継続的に供給し、安定した仕事量を実現

### ■ネットオフが「リユース×福祉」に取り組む理由

障がい者の働く機会は広がりつつある一方で、就労継続支援 B 型事業所の工賃水準が、依然として高くないことが課題となっています。一方、リユース市場の拡大に伴い、商品の選別やクリーニング、検品、出品など、人の手による丁寧な作業の重要性はますます高まっています。

ネットオフでは障がい者の所得向上という社会課題を、既存のリユース事業と結び付けることで実現できると考えました。不要になったモノに新たな価値を与えるリユース事業と、障がいをお持ちの方の働く機会創出を組み合わせることで、「障がい者の就労機会拡大、ならびに所得向上」および「リユース促進による環境負荷の低減」を同時に実現することを目指しています。

当グループとしても、これまでも使用済みパソコンや小型家電のリサイクルを通じて環境と福祉（障がい者雇用の促進）をつなぐ「環福連携」を推進してきました。今回の取り組みは、その考え方をリユース事業まで展開するものです。

### ■今後の展望

ネットオフはスマイルらぼ鳴海をモデルとする「リユース＋就労継続支援 B 型」を、愛知県内中心として 2030 年までに 20 拠点の展開を目指します。自社開設に加えて M&A も活用し、400 名規模の就労機会創出を見据えています。そして障がい者グループホームを運営するグループ会社とも連携し、就労機会だけでなく「住まい」の提供まで含めた、充実した支援体制を整えてまいります。

利用者の方がより社会的・経済的に自立するためのサポートを、リユース＋就労継続支援 B 型の事業を通じて実現してまいります。

#### <施設情報>

施設名：スマイルらぼ鳴海

所在地：名古屋市緑区鳴海町字宿地 29-2

開設日：2026 年 10 月 1 日

サービス種別：就労系障害福祉サービス（就労継続支援 B 型）

業務内容：フィギュアやキャラクターグッズ、ホビー用品を中心としたリユース品のネット販売に関わる幅広い業務（選別、クリーニング、リペア、検品、オークション出品、梱包・発送業務など）

定員：20 名

対象となる利用者：精神・知的障がいをお持ちの方

#### <ネットオフについて>

ご自宅にしながら手軽に使える宅配買取サービスにより、ネットオフでは全国のお客様から多種多様な商品を買取らせていただき、新たなお客様へとつなぐ循環型社会の実現を目指しています。本・コミック・CD・DVD・ゲームソフトをはじめ、スマートフォン、カメラ、フィギュア、トレーディングカード、ブランドバッグ、ブランド衣類、貴金属など、幅広い商品の買取・販売を全国規模で行っています。

近年は、リユース事業と福祉を組み合わせた「環福連携」の取り組みを推進しています。就労継続支援 B 型事業所の運営を通じて、障がいのある方の就労機会創出や所得向上を支援するとともに、商品に新たな価値を与えて次の利用者へ届けるリユースの仕組みを活用し、環境課題と社会課題の解決を両立する事業モデルの構築を進めています。

URL：<https://www.netoff.co.jp/>

#### ■ 会社概要

【会社名】 リネットジャパングループ株式会社（東京証券取引所/証券コード：3556）

【所在地】 名古屋市中村区平池町 4-60-12 グローバルゲート 26 階

【設 立】 2000 年 7 月 27 日

【代表者名】 代表取締役社長 黒田武志

【資本金】 12 億 5,053 万円（2025 年 9 月 30 日現在）

【従業員数】 1,063 名（2025 年 9 月 30 日現在）※パート・アルバイト含む

【事業内容】 <リユース事業>

- ・ ネット中古書店「ネットオフ」の運営
- ・ ゲーム・ホビー・ブランド品・スマホなどのネット買取サービスの展開

<ソーシャルケア事業>

- ・ 障がい者のやりがいのある仕事と安心して暮らせるグループホームの展開
- ・ 就労継続支援 B 型事業所と障がい者グループホームを運営

**<小型家電リサイクル事業>**

- ・ 小型家電リサイクル法の認定事業者としてパソコン・小型家電の回収
- ・ リサイクルを通じた知的障がいのある方の雇用創出

**<海外 HR 事業>**

- ・ 外国人材の「教育ならびに送出し事業」を展開

※小型家電リサイクル事業とソーシャルケア事業は環福連携モデル推進に取り組んでいます。

【URL】 <https://corp.renet.jp/>

- 本件に関する報道関係者様お問い合わせ先 -

リネットジャパングループ株式会社 担当：金井

TEL：03-5797-8665 / FAX：03-5797-8669 / Mail：press@renet.jp